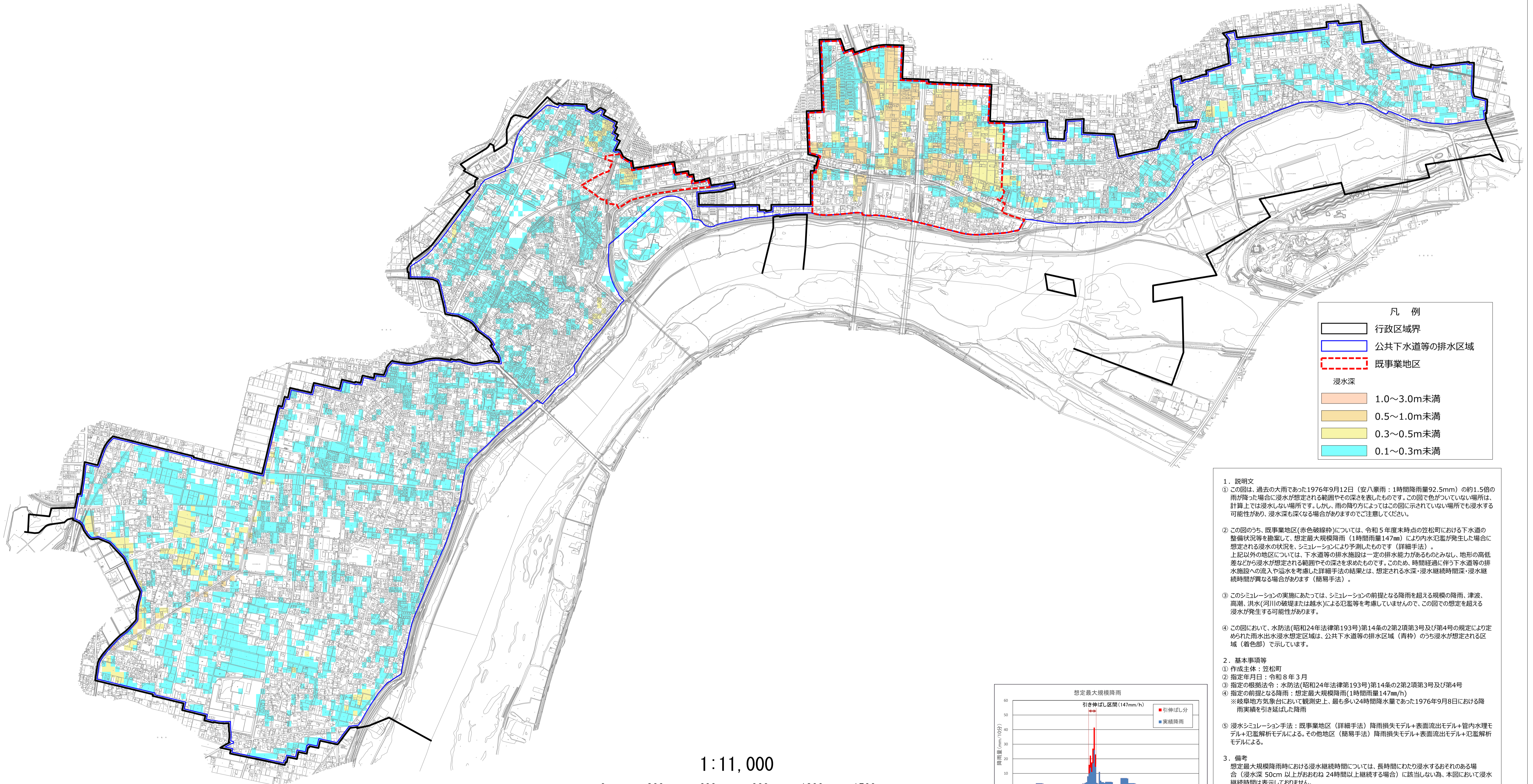
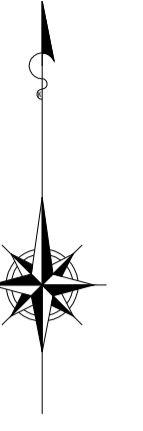


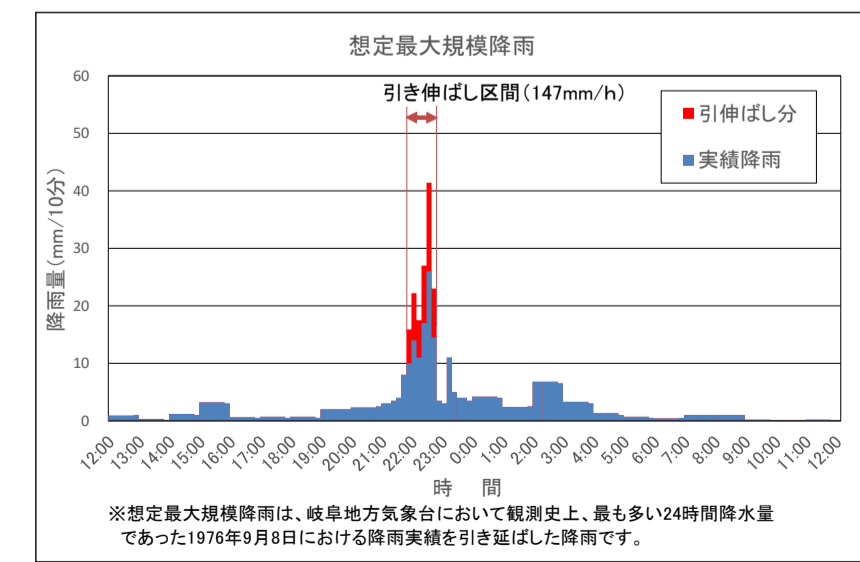
# 雨水出水浸水想定区域図

(想定最大規模降雨)



凡例	
	行政区域界
	公共下水道等の排水区域
	既事業地区
浸水深	
	1.0~3.0m未満
	0.5~1.0m未満
	0.3~0.5m未満
	0.1~0.3m未満

1. 説明文
- この図は、過去の大雨であった1976年9月12日（安八豪雨：1時間降雨量92.5mm）の約1.5倍の雨が降った場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますのでご注意ください。
  - この図のうち、既事業地区(赤色破線枠)については、令和5年度末時点の笠松町における下水道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨(1時間雨量147mm)により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです(詳細手法)。上記以外の地区については、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものです。このため、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細手法の結果とは、想定される水深・浸水継続時間・浸水継続時間が異なる場合があります(簡易手法)。
  - このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水(河川の破壊または越水)による氾濫等を考慮していませんので、この図での想定を超える浸水が発生する可能性があります。
  - この図において、水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項第3号及び第4号の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域(青枠)のうち浸水が想定される区域(着色部)で示しています。
2. 基本事項等
- 作成主体：笠松町
  - 指定年月日：令和8年3月
  - 指定の根拠法令：水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項第3号及び第4号
  - 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨(1時間雨量147mm/h)  
※岐阜地方気象台において観測史上、最も多い24時間降水量であった1976年9月8日における降雨実績を引き延ばした降雨
3. 備考
- 想定最大規模降雨時における浸水継続時間については、長時間にわたる浸水するおそれのある場合(浸水深50cm以上がおおむね24時間以上継続する場合)に該当しない為、本図において浸水継続時間は表示しておりません。



1:11,000

